

知ってもらおう介護の仕事



第八十六号 社会福祉法人 富士見会

ふじみだより

令和四年三月一日



人が人を支える福祉の仕事の面白さや職業の魅力を説明



車椅子への移乗や操作時の注意事項を真剣に傾聴



令和3年12月1日富士見中学校一年生の皆様に対象に介護の仕事についての体験授業を開催しました。デイサービス、従来型の職員による介護職としてのやりがいや仕事内容のスピーチ、Gちゃん体操、車椅子やお年寄りになりきり体験を行いました。生徒の皆様が職員の説明に真剣に耳を傾け、楽しそうな笑顔が見られた事がなによりでした。この体験を通し、将来就職を考えた時に、あんな授業があったなと介護の仕事が選択肢の一つになってもらえればと思います。

(サンホームふじみ 布施川記)



実演にも真剣に取り組む生徒の皆さん

目次

- P 1 富士見中へ体験授業
- P 2～3 行事紹介
- P 4 包括だより
在宅サービス利用
までの流れ
- P 5 行事食の紹介
施設職員研修報告
- P 6 温かい心に感謝
お知らせ
編集後記

ホームページアドレス <https://fujimi-kai.or.jp>

サンホームふじみ

イベント報告

～コロナ禍でも消毒や密にならない様に注意しながら行っています～

サンホームふじみでは、入居者の皆様にホームでの生活を楽しんでいただくため、季節に応じた様々なイベントを行なっています。

特に年末年始は、新年を迎える準備や新年会等、イベントが盛りだくさんです。

今では毎年恒例となった門松



作りでは、入居者の皆様と職員で力を合わせて、今までで一番立派な門松を作り、正面玄関に飾ることが出来ました。年神さまも迷うことなくサンホームふじみに来ていただけたのではないのでしょうか。(サンホームふじみ 後藤記)

コロナ禍ではありますが、入居者皆様お変わりなく過ごされております。例年と同様ですが、年末に「忘年会」、年始に「新年会」を行いました。



12月30日の忘年会では、四種類のクリームの中からご希望のクリームを選んで、プリンにトッピングして楽しんで頂きました。

職員が作った移動用窓口も可愛く、入居者様には離れて座って頂き、皆様の所へ回り歩きました。ジュースもあり、「美味しい。」と皆様、完食されておられました。その他にも皆様に一年間の写真を貼って作った思い出のアルバムを贈りました。アルバムを受け取ると「凄いね。」等と感想をおっしゃり、懐かしそうに眺めておられました。

1月20日の新年会では、職員による演奏ショーで自作の楽器を使い演奏したり、歌を唄うと入居者の皆様も一緒に歌を口ずさみ、拍

美味しいプリン!!



手をして楽しまれていた様子でした。手作りの楽器に興味を持つ入居者様や懐かしの歌を静かに聴く様子が見られていました。ショーが終わると間食にお汁粉とノンアルコールビールを提供して、皆様「美味しいよ。」と食べられておりました。食も進み、あっという間に食べられた様でした。

(ふじみのさと 坂井記)



楽しい 演奏ショー

デイサービス

センター

行事報告

ふじみ第1デイサービス

お楽しみ月間行事

11月4日(木)・10日(水)

井上バンド様による、尺八やギターの演奏を楽しみました。歌と一緒に口ずさんだり、漫談や、曲に合わせた昔懐かしいヒーローのコスプレや台詞回しに笑い声が多く聞かれました。

年忘れ行事

12月27日(月)～29日(水)

皆様で一年を振り返り、思い出やそれぞれの出来事を語り合いました。職員のハンドベル演奏に加え、利用者様も参加して童謡などの演奏を一緒に行いました。自分で鳴らした音に「綺麗な音ね」「上手にできた」と嬉しそうに話していました。アンコールもあり、皆様で楽しい時間となりました。

お屠蘇配り行事

1月4日(火)～6日(木)

今年の抱負を発表し、お屠蘇で一年の無病長寿を願いました。抱負には、自身や家族の健康、リハビリを頑張る、デイサービスを休まない等がありました。本年も皆様の笑顔溢れるデイサービスであるよう職員一同努めさせて頂きます。

(第1デイ 荒木記)



ふじみ第2デイサービス

年忘れ行事

12月27日(月)～29日(水)

年忘れ会としてビンゴゲームを行いました。皆様なかなか揃わない数字にハラハラドキドキしながら真剣な表情で取り組まれています。楽しい時間を過ごして頂き、皆様の笑顔で一年を締めくくることができました。



お屠蘇配り行事

1月4日(火)～6日(木)

新年を迎え、お屠蘇を召し上がって頂いた後に抱負を述べて頂きました。「健康で過ごしたい」「デイサービスが楽しみなので休まずに利用したい」等、皆様の前向きなお言葉に職員も身の引き締まるおもいで一年がスタートしました。

(第2デイ 関口記)



包括北部だより(No.8)

1月14日北部勉強会を開催

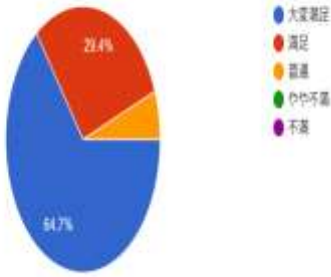
地域包括支援センター北部では毎年一回北部圏域のケアマネジャーにお声掛けをし、勉強会を行って来ました。今までは集合方式で事例検討会や情報交換会等を開催してきました。

今年はコロナ禍のためZOOMによるオンライン方式で行いました。包括北部主催の初めてのZOOM会議ということで何度も練習を重ね、本番に臨みました。

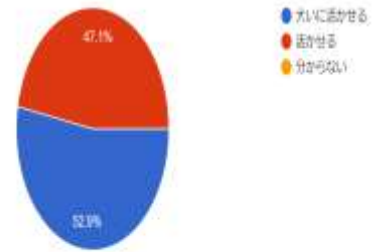
内容としては、ZOOMの基本練習と事例検討会を行いました。

会議後には、居宅介護支援事業所の皆様から、アンケートを取り、左記のような結果を得ました。

1) 内容はいかがでしたか?
17件の返答



2) 今後に活かせる内容でしたか?
17件の返答



大変好評で、「とても分かりやすかった。」「皆さんと意見交換でき、今後の業務に活かせそうです。」「年二〜三回開催してほしい。」「とご意見をいただきました。

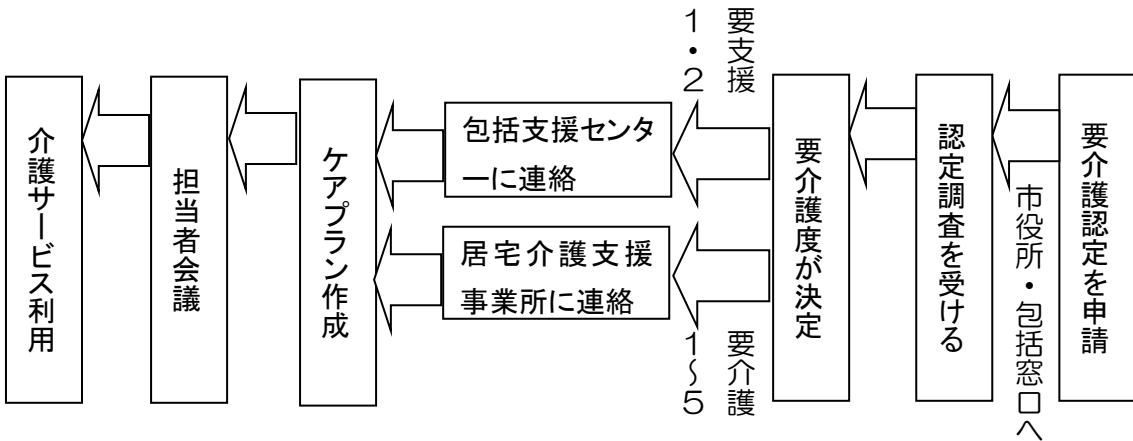
北部圏域には約五千人の後期高齢者があり、包括職員だけでは担当できないケースを居宅介護支援事業所のケアマネジャーに依頼しています。今後も居宅介護支援事業所と連携を取り、芳賀・富士見地区のご高齢者支援のレベルアップができるよう地域のケアマネジャーと研鑽していきたいと思えます。

(包括北部 後藤記)

ふじみ居宅介護支援センター

「介護が必要になったら?」

在宅サービス利用までの流れ



どんなに健康な人でも、高齢になれば介護は身近な問題です。介護の始まりは、認知症や老衰だけでなく、突然の病気や転倒が原因になることも少なくありません。入院してそのまま介護生活がスタートしてしまう、なんてことも。介護を必要とする日がいってくるかも分かりません。そして、初めての介護は分からないことだらけで不安があるでしょう。『まだまだ大丈夫』と置いていても、介護予防も大切です。入院中なら、病院の支援室に相談するのも良いでしょう。身近な方に介護の心配が始まったら、まずはご相談ください。

- 介護保険で利用できるサービス
- ・デイサービス
 - ・ショートステイ
 - ・ホームヘルパー
 - ・福祉用具(ベッド・車いす)貸与
 - ・訪問看護 等
- ※利用条件があります。

(支援センター 高沢記)

栄養課からの お食事紹介

去る1月1日、栄養課からおせち料理の提供をさせていただきました。

やはりお正月のお食事といえば、おせち料理。このおせち料理には、それぞれの品に意味やいわれがあるのですが、皆様はそれらをご存じでしょうか。

今回提供させていただいたものの解説をしますと、「伊達巻」は巻物のような見た目から、知恵がつかますように、「八幡巻」は細長い牛蒡と豊穰を意味する鶏から、五穀豊穣が長く続きますように、「踏」は富貴と同じ音から、開運と運氣上昇、「昆布巻き」は養老昆布と同音の喜びを結びことから、不老長寿の縁起物。「寿蒲鉾」は日の出を意味する蒲鉾に寿を重ねて、門出や始まりのお祝い。「南瓜」は長く保存がきくことから、健康が長く続きますように、「栗きんとん」は勝栗の栗と金の布団を意味する金団から、勝運と金運の上昇。「紅白なます」は紅白の水引と酢

の疲労回復により、一家の健康と平和を願う。「黒豆」は人としてのマメさと、日焼けて黒くなっても元気に働けるようにと、健康祈願。このように、どれもめでたさや祈願を表しています。

めでたさを重ねるという意味もあるおせち料理。皆様の食べた物の意味や由来を改めて調べてみるのも面白いかもしれません。

(栄養課 岩崎記)



第8回 職場内職員 研修会を開催

12月15日(水)高齢者虐待防止&身体拘束適正化研修を開催しました。

全職種を対象としての研修で、グループワークに赴きを置いた研修となりました。また、今回の研修は、録画をして当日参加できなかった職員にも視聴していただきました。

研修の内容は、『虐待や身体拘束がなぜ起きるのか』・『虐待や身体拘束につながる不適切ケアとはどのようなものか』・『その芽を摘むためにはどうすれば良いのか』・『日頃の業務を振り返り』をグループ毎で話し合い、それぞれのグループで様々な意見を発表して、職員間での情報の共有を図りました。

職員一人ひとりが虐待・身体拘

束・不適切ケアを理解し、基本的な考え方や必要な知識を深めることができました。

また、日々の業務を振り返ること、職員同士で褒めあったり、認めあったり、共感することの大切さ、注意しあえる環境を構築することの重要性。そして、介護従事者等には、高齢者の虐待を発見した場合に行政への通報義務があることを再認識致しました。

(総務課 大津記)



電話のそばに掲示し、職員へ周知しています



温かい心に感謝

皆様の善意に心から

厚くお礼申し上げます。

- 前橋青果商組合連合会様
前橋青果（株）様
バナナ 2箱
みかん 2箱
- 小保方すみ子様ご家族
尿取りパッド 96枚
紙パンツ 79枚
- 角田八百子様ご家族
尿取りパッド 17枚
紙パンツ 5枚
- 岸ツギ子様
紙おむつ 30枚
尿取りパッド 30枚
- 下田嘉丈様
人参 4.5kg
ごぼう 1.5kg
- 岩井秀子様ご家族
金 1万円
- しらかばのさと様
そば粉 9kg
- 榊澤たね様ご家族
尿取りパッド 35枚
口腔ケアスポンジ 43本
グローブ 1箱
使い捨てエプロン 1箱
- 那須忠雄様ご家族
金 1万円
- 堀 博様ご家族
紙おむつ 22枚
紙パンツ 16枚
栄養補助食品 21個
- 狩野淑人様ご家族
金 1万円
タオル 40枚
- 綿貫常男様ご家族
紙パンツ 41枚
- 尿取りパッド 114枚
- 船津祥司様
ほうれん草 5kg
ねぎ 13kg
- ブロッコリー 16kg
- 荻原ふく様
紙おむつ 41枚
尿取りパッド 120枚
長袖下着 2枚
半袖下着 2枚
- 口腔ケアスポンジ 60本
- おしりふき 7個



お知らせ

苦情解決第三者委員

再任

苦情解決第三者委員の任期満了に伴う新たな苦情解決第三者委員に、これまでお務め頂いた金子さよ子様、森幸隆様お二人がそろって再任され、星野理事長より委嘱状が交付されました。

法人内でのコロナ感染の発生報告について

現在は、新型コロナウイルスの感染者状況や報告につきまして、その都度電話等で、ご連絡させていただいておりますが、今後は、濃厚接触者の疑いがある方や緊急の場合のみ、電話連絡をさせていただきます。

各施設の新型コロナ感染者の発生や施設の休館等の情報は、ホームページ上に掲載更新してまいります。ホームページをご確認ください。※ホームページアドレスは、ふじみだよりの表紙の下段に掲載してあります。

編集後記

皆様の「ご協力により「ふじみだより」第八十六号が無事発行できました」ことを感謝いたします。

今年は、記録的な大雪となる地域も出まして、非常に寒い日々が続きました。私、その対策の為に腹巻を購入いたしました。これが大変暖かく、家族や友人にもお勧めしてまわってしまいました。

さて、この腹巻ですが、最近では、ボディウォーマーと呼ぶそうです。色々な物がおしゃれな呼び方になってきているようですね。皆様も寒さ対策を万全になさって、体調を崩すことなく健康に過ごされるよう願っています。

（広報委員長 岩崎記）

ふじみだより 第八十六号

発行日 令和四年 三月 一日
社会福祉法人 富士見会
発行人 星 野 孝
〒三七一〇一一五
前橋市富士見町小沢二〇七番地一
Tel. 〇二七二二八八八二二一